

「公立幼稚園の適正配置」に関する評価表一覧

資料38

評価項目 委員	保護者・地域の理解			財政面		教育の質		保護者の利便性		私立と公立の共存	公平性	幼保一元化	その他	最適だと思われる案
	保護者や地域に理解が得られるか。	地域性が考えられているか。	市民に理解が得られるか。	既存施設の活用を図ることができるか。	運営経費の削減につながるか。	(教育の質)	集団の確保が図られるか。	保護者の利便性が考えられているか。	保護者の選択が考えられているか。	私立園への配慮が考えられているか。	公平性が考えられているか。	幼保一元化を考えるとどうか。		
A委員		地域性							保護者				公共性 (公立としての有り方)	11 園案
B委員		地域性への配慮		既存施設の活用				保護者の利便性	保護者の選択		公平性			11 園案
C委員				財政面 (既存施設の活用)		子ども集団の確保	地域性への配慮 (保護者の利便性)	保護者の選択						11 園案
D委員		地域性への配慮 ・地理的要素を加味しているか。		財政面 ・既存施設の活用を図ることができるか。		教育の質 ・子どもたちの社会性を育むための望ましい集団の確保ができるか。	保護者の利便性 ・原則、保護者送迎という条件の中でできるだけ負担を軽減できるか。						計画・立案の可能性 ・市の計画として立案し、実施しやすいか。	11 園案
E委員		公平性 ・地域性が考えられているか		財政面 ・既存施設の活用が図られるか	財政面 ・ラングコストの削減に繋がるか	教育の質 ・集団の確保が図られるか	保護者の利便性 ・送迎にかかる時間はどうか							11 園案
F委員	保護者・地域の理解			既存施設の活用 ・施設、駐車場			保護者の利便性 ・交通の便							11 園案
G委員	保護者地域の理解 ・地元公立幼稚園がなくなる			既存施設の活用 ・既存施設で活用できるか		教育の質 ・公立幼稚園のこれまで保ってきた教育の質を維持する	保護者の利便性 ・送迎にかかる時間							11 園案
H委員	保護者、地域の理解			財政面・効率性 ・できるだけ既存施設の活用		教育の質 ・集団としてよきをつける					公平性 ・教育の機会均等			11 園案
I委員	地域の理解		市民への説明	既存施設の活用	財政的な効率	教育の質	「子どもの笑顔 保護者の安心」				教育の機会均等			11 園案
J委員					人件費	教育の質				私学との共存共栄		新システムが 導入された時の対応		5 園案
K委員			市民理解		財政効率化 ・運営費を大きく削減できるか	教育の質 ・多様な幼児教育(公私共存)は可能か	教育の質 ・幼児教育にふさわしい集団を確保できるか			教育機会の保障 ・公私保護者負担格差是正の可能性			持続可能性 ・10年後に破たんしていないか	5 園案
L委員	保護者説明	地域性			経済性									24 園案
M委員	再編に対して住民への説明と理解				桑名市の財政負担軽減の観点から	教育の質および内容								5 園案
N委員	地域への説明	地域特性による判断 (桑名・多度・長島)	市民からの判断		財政的判断	幼児教育の向上				私立園への配慮		幼保一元化を見据え	人口減少からの判断	5 園案
O委員	保護者、地域の理解	地域性 ・地理 人間関係、文化 ・生活共同体としての				教育の質 ・先生同士、保護者同士の情報交換	子どもの利便性(交通) 子どもの生活	子どもの利便性(交通) 子どもの生活			民営化への流れ			7 園案
		8	7	3	8	7	7	6	9	3	4	3	2	4